

新入社員・若手社員の客観的視点の活用にて即戦力化

新入社員・若手社員の

ものの見方・考え方研修

— 職場内での役割を見出し、自信につなげる —

研修のねらい 適切な“ものの見方”と“考え方”を習得し、職場の問題解決促進

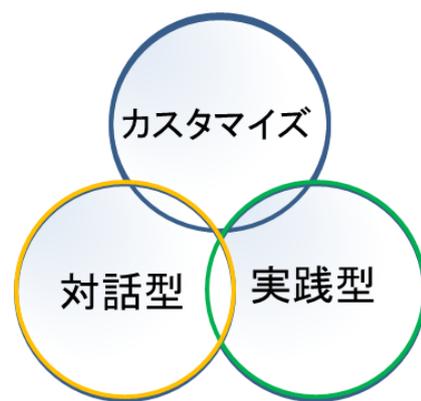
ものの見方・考え方を習得することにより長年勤続する社員には見えない問題も新入社員には問題に見えることもあります。このことは配属先にとっても改善が促され、そして新入社員にとっても自分が挙げた問題が解決されると自信につながります。
本研修では新入社員にものの見方、考え方のコツを掴んで頂き、業務を進める上での武器を身に付けて頂くことを目的としています。

【標準プログラム】 現場にある実際の問題を活用し、実践的に学びます！

時間		研修内容
1日目	9:00~12:00	1. オリエンテーション ・研修目的、進め方の説明 2. 社会人基礎力の向上（ヒューマンスキル） ①社会人としての心構え ②職場のコミュニケーション ③職場のチームワーク ※ワイガヤ形式にてグループ討議
	13:00~15:00	4. 仕事の進め方 ①計画的仕事の進め方 ②タイムマネジメント 5. 現場力の向上Ⅰ（テクニカルスキル基礎力の向上） ①業務・作業に対するものの見方、考え方Ⅰ 問題・課題の意味、原因追求の進め方 ※ケーススタディを活用し、実践的に各手法を実践
2日目	9:00~14:00	6. 現場力の向上Ⅱ（テクニカルスキル基礎力の向上） ①業務・作業に対するものの見方、考え方Ⅱ ロジカルシンキング 7. 発表会に向けた準備
	14:00~15:00	8. 課題の発表会（グループ・個人毎） 9. クロージング

経営維新の研修・セミナー

3つの特徴



※上記プログラムは標準プログラムです。ご要望に応じて内容・期間等についてアレンジが可能です。